

リーディングDXスクール事業【実践事例】

印西市立いには野小学校（千葉県）【指定校】

【取組内容】 北海道沼田町とのオンライン授業

取り組みの概要

国語科の「雪は新しいエネルギー」の単元で、本文に出てくる北海道沼田町の雪を持続可能な再生エネルギーとして利用する活動について、沼田町の利雪センターの方とオンライン授業を行った。昨年度から引き続きの実践となった。

成果と子どもたちの反応

教科書で説明文を読んでいても、なかなか実際の現場を想像するのは難しいが、現場の映像を見たり、北海道とオンラインでつながっていたりするという普段できない体験から、真剣に話を聞いていた。児童たちは、積極的に質問をして読みを深めていた。



←

教科書では画像と文章のみでの説明だったが、実際の北海道沼田町で雪の保存をしている様子を動画で見ることができた。

→

質疑応答では画面の向こう側の担当者と顔を見て話すことができ、北海道と千葉県の距離を感じることなく授業を受けることができた。

